



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年8月7日

上場会社名 木村工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6231 URL <https://www.kimukoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 木村 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 執行役員管理本部長 (氏名) 木村 晃 TEL 050 (3733) 9400

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,754	-	325	-	317	-	217	-
2020年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	56.79	-
2020年3月期第1四半期	-	-

(注) 当社は、2020年3月13日に東京証券取引所第二部に上場したことにより、第1四半期の業績開示を2021年3月期から行っているため、2020年3月期第1四半期の業績及び対前年同四半期増減率並びに2021年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	12,794	5,726	44.8
2020年3月期	11,888	5,604	47.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,726百万円 2020年3月期 5,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	0.00	-	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
2. 2020年3月期の期末配当金25円には、記念配当5円を含んでおります。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	△10.9	1,345	△29.8	1,315	△29.5	900	△30.1	235.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,849,000株	2020年3月期	3,849,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	23,625株	2020年3月期	23,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,825,377株	2020年3月期1Q	—株

(注) 2020年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の期中平均株式数(四半期累計)の記載を行っておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルスの拡大により、企業活動が大幅に制限されました。その結果、企業収益や個人消費が落ち込み景気の先行きについての不透明感が増してきました。

当社においては時差出勤やテレワークの導入等により社員の新型コロナウイルスへの感染防止を図りつつ、製品開発・生産・営業活動に取り組み、影響が最小限になるよう努めてまいりました。なお、製品開発については感染症対策として、放射整流、換気、気流を重視した新空調システムの開発に注力いたしました。

このような環境のもと、当第1四半期累計期間における経営状況は工事案件の交渉の進捗に停滞があったこと等により、受注が鈍化傾向となった一方、工事自体は比較的予定通り行われたことにより、売上高への影響は軽微となりました。売上高の内訳としては、保健分野で空冷HP式製品が、産業分野で冷温水式製品が、それぞれ堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高2,754,157千円、営業利益325,441千円、経常利益317,287千円、四半期純利益217,231千円を計上することができました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は12,794,116千円となり、前事業年度末に比べ905,118千円増加いたしました。これは主に、土地の増加1,175,688千円、現金及び預金の増加537,215千円、売上債権の減少828,006千円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は7,067,422千円となり、前事業年度末に比べ782,711千円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加1,123,917千円、賞与引当金の減少207,375千円、未払法人税等の減少190,793千円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は5,726,693千円となり、前事業年度末に比べ122,407千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上による増加217,231千円及び剰余金の配当による減少95,635千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルスの拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績予想及び配当予想を算定いたしました。

詳細につきましては、本日付で開示しました「2021年3月期 業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる場合がございます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,239,764	1,776,980
受取手形	1,301,250	833,392
電子記録債権	575,206	802,363
売掛金	2,342,439	1,755,132
製品	726,733	629,838
仕掛品	233,478	180,985
原材料及び貯蔵品	466,124	581,828
前払費用	61,244	97,140
その他	978	1,356
貸倒引当金	△16,036	△12,890
流動資産合計	6,931,182	6,646,129
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,082,135	1,070,558
構築物(純額)	17,582	17,193
機械及び装置(純額)	529,639	515,735
車両運搬具(純額)	2,280	1,709
工具、器具及び備品(純額)	137,819	185,881
土地	1,815,167	2,990,855
リース資産(純額)	44,762	39,435
建設仮勘定	1,551	—
有形固定資産合計	3,630,938	4,821,369
無形固定資産		
ソフトウェア	58,951	54,769
リース資産	24,067	19,205
その他	262	262
無形固定資産合計	83,281	74,237
投資その他の資産		
投資有価証券	22,978	23,961
長期前払費用	4,553	4,234
繰延税金資産	698,772	698,658
その他	543,829	552,064
貸倒引当金	△26,539	△26,539
投資その他の資産合計	1,243,594	1,252,379
固定資産合計	4,957,815	6,147,986
資産合計	11,888,997	12,794,116

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	66,192	45,300
電子記録債務	923,636	1,106,315
買掛金	472,450	416,219
短期借入金	685,000	705,000
1年内返済予定の長期借入金	71,582	65,957
リース債務	41,344	39,352
未払金	566,052	598,059
未払費用	47,996	46,464
未払法人税等	307,810	117,017
前受金	17,472	8,834
預り金	73,770	68,626
賞与引当金	234,180	26,805
役員賞与引当金	39,903	5,319
製品保証引当金	12,121	12,154
その他	182,711	114,868
流動負債合計	3,742,223	3,376,293
固定負債		
長期借入金	210,380	1,334,297
リース債務	33,041	24,032
資産除去債務	106,126	106,126
退職給付引当金	1,830,808	1,873,414
役員退職慰労引当金	285,345	288,624
その他	76,785	64,635
固定負債合計	2,542,487	3,691,129
負債合計	6,284,711	7,067,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	744,896	744,896
資本剰余金		
資本準備金	637,896	637,896
その他資本剰余金	59,754	59,754
資本剰余金合計	697,650	697,650
利益剰余金		
利益準備金	117,500	117,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,650,000	2,650,000
繰越利益剰余金	1,399,518	1,521,115
利益剰余金合計	4,167,018	4,288,615
自己株式	△4,984	△5,042
株主資本合計	5,604,580	5,726,119
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△294	573
評価・換算差額等合計	△294	573
純資産合計	5,604,286	5,726,693
負債純資産合計	11,888,997	12,794,116

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,754,157
売上原価	1,655,105
売上総利益	1,099,052
販売費及び一般管理費	773,611
営業利益	325,441
営業外収益	
作業くず売却益	2,160
保険事務手数料	759
その他	1,087
営業外収益合計	4,007
営業外費用	
支払利息	5,566
債権売却損	6,595
営業外費用合計	12,161
経常利益	317,287
特別損失	
固定資産除却損	1,328
特別損失合計	1,328
税引前四半期純利益	315,959
法人税、住民税及び事業税	98,727
法人税等合計	98,727
四半期純利益	217,231

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（追加情報）

当社は、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症拡大による当社事業への影響が2021年3月期中にわたり継続するとの仮定に基づき、会計上の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、収束時期によっては上記仮定による見積りや業績に影響を及ぼす可能性があります。